

1993 東京異国籍恋愛。



月はおどいてるに

職業はタクシードライバー。
都内の道には詳しいけれど、
恋の迷路で方向音痴。
ヤバくて、笑えて、せつなくて、
抱き締めなくなるふたりです。



崔 洋一監督作品

出演●岸谷五朗／ルビー・モレノ／絵沢萌子／小木茂光／遠藤憲一／有薗芳記／磨 赤児／國村 隼／芹沢正和／金田明夫／内藤 陳／萩原聖人／古尾谷雅人
プロデューサー●李 鳳宇／青木勝彦 原作●梁 石日(角川文庫／ちくま文庫『タクシー狂騒曲』より) 脚本●崔 洋一／鄭 義信 監督●崔 洋一 撮影●藤澤順一 照明●上田なりゆき 美術●今村 力／岡村匠一
録音●北村峰晴 編集●奥原好幸 音楽●佐久間正英 音楽プロデューサー●石川 光 エンディングテーマ●茶歌団 Woo Child アルバム GON-TA (ワーナーミュージック・ジャパン)より
1993年／シネカノン作品／カラー／ウィスタサイズ／1時間49分 製作・配給●シネカノン 製作協力●ハイオニアLDC(株)／(株)アミューズビデオ

INTRODUCTION



多国籍都市・東京。在日コリアンのタクシードライバー、忠男の周囲では悲劇とも喜劇ともつかない事件が毎日のように起きている。忠男にとっては、

有蘭芳記
忠男の同僚「チョーセン」人は嫌いだけど思えば大好きだ」と忠男に甘え、スキあらば小銭やタバコをせびる。かわいのかアフリカのかよくわからない、バンチドランカ。



キム・セイル
金世一（通名：金世一）
小田茂光
金田タクシードライバーの二代目社長。忠男の同級生であり、雇主でもある。この不況時にゴルフ場の経営に異常な執念を燃やす。結局ヤクザ金融に手を出し、とことんサケない思いをするが……

安保満
金田明夫
もと自衛隊員の新興タクシードライバー。天才的なまでの方向音痴で、「自分はいまどこにいるんだろうか？」と「アランキー」な電話をかけてくる。ほんととあきれた上司「月はどこに出ていますか？」月に向かって走って来てください。

遠く離れた祖国よりも、会社の窮状よりも昨日出逢った生意気なフリビーナを口説くことの方が大事だった。彼の恋もまた悲劇と喜劇の境界線を迷走するが……。

放送禁止用語と差別用語が飛び交う、危険物満載の走るエンターテインメント、『月はどっちに出ている』。鮮烈な映像世界で常に日本映画界を揺さぶり続ける崔洋一が、初めて自身の血の問題を素直に、過激にそして繊細に語る快作の登場である。

しかもこの映画は「かわいそうな在日外国人を描く社会派良心作」ではない。1993年のニッポンに居合わせたすべての人々のホンネが詰まった、なんともパワフルでキュートな、そして笑える恋の物語なのである。原作は梁 石日のベストセラー小説「タクシードライバー」。共同脚本は新宿梁山泊の気鋭の劇作家、鄭 義信。マジメで軽薄な主人公・忠男には劇団SEITの最注目株、



カン・チュンナム
姜忠男（通名：神田忠男）
岸谷五朗
在日コリアン二世のタクシードライバー。独身。友達想いのいい奴だが、平気で女にウソをつき、い加減なやつでもある。フリビーナを切り盛りする母親（絵沢朋子）を尊敬しつつも、母の異常な気の強さ（うんざりしている。友人の結婚式で、金日成をたたえる歌）を適当に口ずさむフリをして、ひたすらナバに精を出すような男である。彼の周囲で起こる小さな事件をある時は無視し、ある時は傷つき、あるときは煽りながら、彼が見つけた月はどこに出ているのか……

“月はどっちに出ている”のかを
探す人々とは……

月はどっちに出ている

崔 洋一監督作品

1993年/シネカノン作品/カラー/ヴィスタサイズ
1時間49分/製作・配給=シネカノン



ルビー・モレノ
忠男の母が経営する店に雇われた新米のチイマ。初対面の忠男に最初にかけた言葉は「もうかりまか？」きょんとする忠男に「ボチボチでんあ」と答える。と怒る、へんな女。かなりアバウトななりゆきで忠男と恋人同士に。このふたり、ケンカばかりしているのは周囲の雑音のためか、それとも三一のたくましさすぎる性格のためか。



サラー
マシ
萩原聖人
「俺、朝鮮問題、結構詳しいんだよね」と豪語するある夜の忠男の客。彼が巻き起こす「民族問題難度Dの笑い」とは？強烈な印象を残す。在日日本人代表。

脚本・監督●崔 洋一

1949年、長野生れ、東京育ち。朝鮮高校卒業後、照明助手として映画界入り。83年、内田裕也主演『十階のモスキート』で監督デビュー。その後『友よ、静かに眠れ』（85）、『Aサインデイズ』（89）など。緊迫感溢れる演出力には定評がある。本作では今までになかったコミカルさとメロウなラブストーリーという新境地を開拓、懐の深さを世間に知らしめた。

11月6日(土)より先行ロードショー 特別御鑑賞券1,400円 好評発売中!

新宿ピカデリー 2

第七芸術劇場

新宿駅東口伊伊屋ビル裏 ●03-3352-4043

阪急十三駅栄町商店街徒歩2分左側サンボードシティ6F ●06-302-2073

10:40	12:40	2:50	5:00	7:10
-------	-------	------	------	------

10:40	12:40	2:50	5:00	7:10
-------	-------	------	------	------

